

平成27年度 第1回 大垣市障がい者の暮らしを支える協議会 議事要旨

平成27年6月23日（火）

13:30～15:00

大垣市役所 3階 合同委員会室

出席者：17名 欠席者：1名

1 福祉部長あいさつ

2 新委員紹介

3 副会長選出

→かわなみ作業所父母の会 会長 馬久地 ふさ子 氏を選出

4 平成26年度大垣市障がい者の暮らしを支える協議会 各部会の開催報告（事務局）

→別紙資料1による

5 平成27年度大垣市障がい者の暮らしを支える協議会 各部会の年間計画（事務局）

→別紙資料2による

6 意見交換

- ・酸素を吸ってみえるお子様は普通学校に通えないと聞いたがどうか。
→学校でお子様の実状を確認しながら相談させていただいているので、通えないということはない。今後、相談体制の充実を図っていきたい。
- ・各部会で問題点を解決する方向性を見つけるようにして、各機関の事業に繋げてはどうか。
- ・平成24年から平成26年の3年間で全員の方に計画相談を作成したが、今後、質の向上が求められる中、どのようにしていけば良いのか思慮している。相談支援部会で計画相談について聞ける場を設けるなど、相談支援専門員が集まり、大垣市での課題を解決していけるような部会にしていきたい。
- ・放課後等デイサービスを行っているが、利用者が少ない。
→アクセスの問題など、実際の保護者のニーズと放課後等デイサービスが、ずれているのではないかな。

今後部会の中で、保護者の意見を取り入れながら、どのように事業を行っていかば良いのか話しあっていただきたい。

- ・子どもから成年期に向けての切れ目ない支援を、各機関と連携しながら行っていただきたい。
- ・今の日中一時や放課後等デイサービスは、親さんのニーズに沿っていないと思う。地域移行に関しても、岐阜県は進んでいない。各部会で解決のための方策まで詰めていかないといけないと思う。
→市内で使える事業所の数や利用者定員、どこまでできるか等データ化したものがあると良い。

【事務局】

課題解決のためには何が必要か、今後の方向性を部会で具体的に検討し、協議会全体会の場で話し合い、施策等に反映させていくような協議会本来の姿を目指していきたい。